

請 求 書（ 部 分 払 金 ）

契約者が所長の場合は愛知県〇〇所長

愛 知 県 知 事 殿

令和6年12月25日

「YYYY/MM/DD」形式で入力する。
入力例: 2024/12/25
表示は「令和6年12月25日」となる。

請負者 住 所 〇〇〇
(所在地)
氏 名 〇〇〇
〔 名称及び 〇〇〇
代表者氏名 〇〇〇 〕

下記のとおり請求します。

¥ 55,000,000

ただし、次の工事の部分払金として

工 事 名 〇〇〇工事

路 線 等 の 名 称 〇〇〇

工 事 場 所 〇〇〇

契約締結年月日 令和6年4月10日

振込希望金融機関名 〇〇 銀行 〇〇支 店

預 金 の 種 別 当座

口 座 番 号 〇〇〇〇〇〇

「YYYY/MM/DD」形式で入力する。
入力例: 2024/04/10
表示は「令和6年4月10日」となる。

請 求 内 訳 書

1	請負代金額	(A)	¥	220,000,000	
2	前払金額及び 中間前払金額	(B)	¥	88,000,000	
3	出来形パーセント	(C)		50.10	%
4	出来形の10分の9に相当する金額	(D)	¥	99,198,000	$A \times C \times 9/10$
5	前払金及び中間前払金 からの差引額	(E)	¥	44,088,000	$B \times C$
6	前回までの出来高 部分払受領金額	(F)	¥	0	
7	請求し得る金額	(D-E-F)	¥	55,110,000	
8	今回請求する金額	(G)	¥	55,000,000	次回請求 ¥ 110,000

注 1 (D) の円未満の端数は、切り捨てること。
2 (E) の円未満の端数は、切り上げること。

適格請求書必要事項

登録番号： T.....

上段「請求内訳書」のE+Gの金額を入力する。

消費税対象及び消費税額等

既済部分検査を行なった日の年度	消費税及び地方消費税の税引対象額(H=E+G)	消費税及び地方消費税(税率10%)の額 (I(端数切捨)=H×10÷110)
令和6年度	¥99,088,000	¥9,008,000
計	¥99,088,000	¥9,008,000

注 1 「適格請求書必要事項」以下の内容については、特別会計及び地方公営企業会計の場合に記入すること（一般会計の場合は空欄又は削除可。）。

2 Hは、E及びGを既済部分検査を行なった日の年度ごとに足した額を記入すること。

3 IはHの額に、110分の10の割合を乗じて得た額（円未満の端数を切り捨て）を記入すること。